

山行報告書

報告書作成

2008年6月10日

山名 [山域]	白鳥山[梅海新道]	目的と方法	展望とお花見
登山期間	2008年6月8日	山行形態	ピストン
参加人数	1人		

行動記録

市振道の駅(4:45) = 坂田峠登山口(5:10 5:40) - 金時坂の頭(6:30) - 水場(6:50) - 山姥平(7:50) - 山姥道分岐(8:12) - 白鳥山(8:35 9:35) - 山姥平(9:55) - 水場(10:30) - 金時坂の頭(10:46) - 坂田峠登山口(11:25 11:45) = 蕎麦処(11:55 12:30) = 境温泉(たから温泉)(12:42 13:23) = R8=糸魚川R148 = 松本IC(16:20) = みどり湖SA(16:38 仮眠 17:20) = 駒ヶ岳SA 給油 (17:58) = 飯田IC(18:23) ￥1050 = R153 = 平谷(19:00) = 自宅 (20:15)

概念図



アプローチ

市振道の駅から14km
 林道大平線～山姥線は舗装された
 走りやすい道である。
 坂田峠駐車場
 登山口に10台 奥に広い駐車場有り。
 トイレ 無し
 登山道の整備は良好
 水場 有り
 ただし 夏から秋にかけては 涸れる
 恐れ有り。

日誌

以前から登ってみたい山でした。登山口までの林道は舗装された走りやすい道です。坂田峠の登山口には先客の車が一台止まっています。いきなりの急登です。金時坂の頭で一休み。平坦な道をしばらく行くと沢へ下っていきます。回り込んだところで2つの沢が合流します。シキワリといい唯一の水場です。沢を渡り再び急登が続く。稜線にでるとカタクリの群落が続く。(花は終わり)掘割状の道は雪解け後のぬかるみで靴が泥んことなる。雪渓がのこる場所にはカタクリやイワウチワが咲きまた広範囲に群生しているため長く花を楽しめます。頂上にはきれいな避難小屋が建ち20人は泊まれます。トイレ。水はありません。展望良し。最短距離の山姥道は荒れていてお勧めできません。

感想

登山道整備や小屋の手入れが行き届いていて、地元カタクリクラブの方達のひとかたならぬ梅海新道への愛着を感じました。